

インターネット上の誹謗中傷は許されません

ネットやSNSなどへの書き込み、軽く考えないで!!

SNSは、いろんな人と話したり、意見を言ったりできる便利な場所ですね!

でも、自分の発言が知らないうちに相手を傷つけることもあるから、気をつけたいですね!

どうすれば皆さんが楽しくSNSを使えるか、一緒に学んで生活の中でぜひ意識してみましょう!

《事例》

ある日、Aさんは軽い気持ちで、友だちのBさんの嫌いなところをSNS上に書き込みました。

Bさんには書き込みを見られない設定にしていました。

しかし、他の友だちがそれをコピーして書き込みをしたことで、Bさんにもその内容が伝わりました。

Bさんは、きつい言葉でAさんに対する誹謗中傷を書き込みました。

すると他の友だちにその内容があっという間に広がり、

Aさんは気まずくなり、学校にも行けなくなってしまいました。



〈どうしてこうなったんだろう・・・?〉

Aさんが軽い気持ちで、SNSでBさんに対しての書き込みをしてしまったことからはじまりました。

嫌いなところを書かれたBさんも、さらにAさんに対する誹謗中傷を書き込んでしまいました。

SNSは不特定多数の人が自分たちの書き込みを見ていることを忘れてしまった結果、

たくさんの人に拡散されてしまい、お互いに嫌な思いをしてしまったのです。



1. 相手の気持ちを考えよう

軽い気持ちで書き込んだ言葉でも、相手をひどく傷つけてしまうことがあります。

それを読んで相手がどのような気持ちになるかをよく考えましょう。

2. ネットの特性を理解しよう

ネットに発信した情報は、すぐに多くの人に広まります。「友だち限定」で公開しているつもりでも、その友だちを通じて自分の知らない人にも伝わることもあります。

また、ネット上の書き込みは、調べれば書き込んだ人を特定することができます。

3. 悪質な誹謗中傷やいじめは犯罪となる可能性があります

書き込んだ内容が悪質な場合は、犯罪となる可能性があります。ネット上に他人の誹謗中傷を書き込んではいけません。

もしトラブルにあったら・見かけたら迷わず大人に相談しましょう!

ネット上でいわれのない誹謗中傷をされたもしくは、皆さんの友達が

実際に誹謗中傷をされているのを見かけた場合は、保護者や先生、

スクールカウンセラーなど周りの大人に必ず相談しましょう。

